【校訓】
何のためかを問う
【学校教育目標】
未来をめざし
深く　広く　直向(ひたむ)きに

青涛

小樽市立松ケ枝中学校
小樽市最上１丁目３１－１

ホームページは
こちらから

経験のすべてに意味がある

校長　柳原　功美

桜幼稚園（桜認定こども園）の園児の皆さんと１、２年生との交流授業が実現しました。園児たちの動きの素早さ、指示を理解して行動する力、集団での振る舞い、そして小さな体いっぱいにはきはきと「うれしい」や「ありがとう」を伝える姿に、はっとさせられ私たち大人にとっても学ぶことの多い時間となりました。

交流した中学生にとっても、今回の交流は、幼児一人一人の発達や個性、気持ちに応じて係わることの難しさを実感する機会となったことでしょう。幼児と目線を合わせ、相手に伝わるように話すこと。発達段階や気持ちに合わせて遊びを工夫すること。困っている幼児に声をかけ、一人になっている子はいないか気にかけること。こうした経験を通して、様々な子どもたちに寄り添い、一人一人に応じて係わる保育士の仕事の大変さを知るとともに、子どもたちの笑顔や成長を支える仕事の魅力にも触れることができたのではないでしょうか。

その土台にあるのは、「相手は今、何を感じ、何を求めているのだろう」と想像する力です。相手の立場に立って考え、その人を尊重する心が、気配りや目配り、思いやりのある行動につながります。こうした力は、日々の経験を通して少しずつ育まれていくものです。

中学校の３年間は、学力を身に付けるだけでなく、社会に出て多様な人々と関わりながら生きるための「訓練」の場でもあります。授業、学校行事、班・係活動、部活動、日々の挨拶や集団生活。そのすべてが、人としての器を大きくしていく機会です。

勉強は大切です。しかし、「勉強ができること」と「賢いこと」は違います。 知識をどう生かし、周囲の気持ちを考え、相手を尊重した言動がとれるかどうか。そこに、人としての賢さが問われます。この３年間で経験することには、すべて意味があります。「何のために学ぶのか」「この経験から何を学ぶのか」と自分自身に問い続け、目標と目的をもって経験を成長につなげてほしいと思います。

「何のためか」を常に問い続けること。 その直向きな姿勢が日々の経験に価値を与え、豊かな想像力と相手を尊重する心を育てます。この３年間が人間力を磨き、自分らしく価値ある人生を切り拓く力となることを願っています。

図書館からこんにちは
～ 心に届く一冊をあなたに ～

「　謎の香りはパン屋から２」　土屋うさぎ

第２３回『このミステリーがすごい！』大賞受賞作の「謎の香りはパン屋から」の続編です。物語は前作に引き続き、主人公の女子大学生が、バイトする街のパン屋さんでおこる日常のちょっとした謎を、解決していくというものです。ミステリーですが、全編にただようのは事件の香りならぬ、焼き立てのパンの良い香り。読んでいると、とにかくパンが食べたくなってしまうのでご注意を！



生徒会長として
後期生徒会長　２年　河地みはる

私は今まで生徒会役員の経験が一度もなく、これから行っていく活動はすべてが初めてのことばかりです。だからこそ、生徒の皆さんの思いや声を大切に、一つ一つの活動に反映しながらがんばっていきたいと思っています。

前期生徒会は、松ヶ枝中学校初めての試みである「校歌DAY」を成功させ、実際、以前よりも校歌のレベルが上がりました。その裏には、芝木会長をはじめとする生徒会の皆さんの「校歌を大きな声で歌える学校に」という思いと、それを形にする行動力があったからだと思います。

私は、これまで見てきた先輩達の思いを受け継ぎ、７０周年の松ヶ枝中学校を、さらに「よりよく」していけるよう、日々活動していきます。これからの半年間、どうぞ、よろしくお願いします。

３年生は、家庭科「幼児保育」実習で山の手小１年生との交流授業を予定しています。９年間分の成長を生かして、憧れのお兄さん、お姉さんとして笑顔を届けてほしいと思います。３年生の活躍がまた１つ増えますね！「３年生の力」楽しみにしています。がんばってください。

●松中生の活躍！



①第 45 回小樽地区中学生新人バドミントン大会
　２年長﨑さん　第２位　⇒代表決定戦に進出します

②小田柿杯中学校新人バレーボール大会
　男子　優勝　⇒１月９日からの２次キャンプ（芦別）に参加します

③北海道学び推進月間標語　入賞
　２年佐々木さん　「学ぶ日々　未来の私　紡ぐ糸」



④第 51 回ユネスコ英語祭
　１年大築さん　What I learned at the English camp

⑤小樽市青少年読書感想文コンクール　入賞
　１年髙塚さん　２年荒又さん、鈴木さん、３年小林來海さん

⑥絆メッセージコンクール　中学生の部　個人　最優秀賞
　３年水谷内さん　「違うこと　責めない恥じない拒まない」

⑦小樽子どもの詩ポエムコンクール　最優秀賞「新芽賞（工藤直子賞）」
　３年大畠さん　「年齢」

人は歳を重ねると
発言がテキトーになる
性格もだんだん
ひねくれてきて
人生経験があるものだから
口がうまい
それに頑固すぎるから
話も機嫌が悪いと通じない
一番タチが悪いのは二十から三十代だ
若造のクセして
すべてを知りつくしてるような
大口をたたく
これは恨みでもなんでもない
十四年だけ生きて見えてくる
大人の悪い所

＜アーサー・ビナードのコメント＞　審査委員長（詩人）
「老害」という日本語がある。ぼくの手元の国語辞典には載っていないが、年上の者を批判する場合、ときどき出てくる。辛辣な表現であり、同時に大雑把だ。それと違って、この「年齢」の詩の批判はかなり細かく、その分、説得力がある。単なる悪口に聞こえてしまったら身も蓋もないので、最後に「恨みでもなんでもない」と断り、自らの若さをアピールして読者を油断させる。けっこう巧みだ。

１１月の行事予定

★：放課後自習室の実施日
SC：スクールカウンセラーの来校日

日	曜	行事予定	授業
1	日		
2	月	３年教育相談③　※３年のみ５時間 ３年１組受験用写真撮影	6
3	火	文化の日	
4	水	３年教育相談④　※３年のみ５時間　★	6
5	木	３年教育相談⑤　※３年のみ５時間　★ ３年２組受験用写真撮影	6
6	金	特別支援合同体育大会 会議日　部活なし	5
7	土	音読カップ ６年生陸上部体験	
8	日		
9	月	★　SC	6
10	火	まちおこし研究会放課後学習支援　★	6
11	水	３年復習テストＣ	6
12	木	１日防災学校　３年進路説明会	6
13	金	定期テスト②	6
14	土	６年生バレー部・バドミントン部体験	
15	日		
16	月		6
17	火	公開研究会　　※１年１組のみ５時間	4
18	水	人権教室（KDDI・法務局）　★	6
19	木		6
20	金	★	6
21	土	モルック大会（まちおこし研究会）	
22	日		
23	月	勤労感謝の日	
24	火	★	6
25	水	１・２年個別懇談①、３年三者面談①	6
26	木	１・２年個別懇談②、３年三者面談②	6
27	金	１・２年個別懇談③、３年三者面談③	6
28	土		
29	日		
30	月	１・２年個別懇談④、３年三者面談④ どさんこ子ども地区会議（生徒会）　SC	6

●１１月の学習内容

	国　語	社　会	数　学	理　科	音　楽	美　術	保健体育	技術・家庭	英　語
１年	いろは歌 古典の世界 蓬莱の玉の枝	アフリカ州 ～ 北アメリカ州	第４章３節 反比例の性質と調べ方 ～ 第５章１節 図形の移動	第２章 音の世界	リコーダー 歌唱・楽典	木彫	ダンス 心身の発達と心の健康	(技術) デザインスタンドの製作 (家庭) 調理実習 ハンバーグ	Program7 Research on Australia
２年	平家物語 漢詩の世界	近畿地方 ～ 中部地方	第４章 平行と合同 ～ 第５章 三角形と四角形	第２章 雲のでき方と前線 ～ 第３章 大気の動きと日本の天気	リコーダー 歌唱・楽典	和菓子	ダンス 傷害の防止	(技術) エネルギー変換の技術 (家庭) 受け継がれてきた食文化	Program6 High-Tech Nature
３年	話し合いを効果的に進める初恋 古今和歌集 仮名序 君待つと	地方自治と私たち ～ 企業の種類	第５章 相似な図形 ～ 第６章 円	第１章 地球の運動と天体の動き ～ 第２章 月と金星の見え方	リコーダー 歌唱・楽典	自画像	ダンス 健康な生活と病気の予防	（技術） 社会の発展と情報の技術 （家庭） ふれあい体験に向けて	Program6 The Great Pacific Garbage Patch SDGs の取組